

# 道行

みちゆき

ワークショップ  
参加者募集

まちを歩き、観察し、身近な風景を作品にする1日

10月に『勸進帳』で岡山初見参となる木ノ下歌舞伎。今回の「道行」ワークショップでは、木ノ下歌舞伎主宰の木ノ下裕一氏を講師として迎え、ハレノワ周辺を一緒に歩き、皆さんだけのオリジナルの「道行」をつくります。普段の景色をいつもと違う視点で見つめ、地域の魅力に触れながら、古典を身近に感じ楽しむワークショップです。

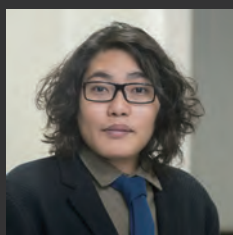
道行

すべての古典芸能に共通する手法。  
地名を連ね、具体的な場所について語りながら、  
登場人物の心情を表すスタイル。

◆ 日時

2023年8月20日(日)  
13:00～17:00 ※12:30 受付開始

◆ 講師



木ノ下裕一  
(木ノ下歌舞伎 主宰)

◆ 会場

岡山芸術創造劇場 アートサロン 他

◆ 対象

高校生以上

◆ 定員

20名程度

※応募者多数の場合は、抽選となります。

◆ 参加費

500円 (レクリエーション保険料含む)



参加のお申込みはこちら (Googleフォームでの受付)

申込締切  
2023年8月11日(金・祝)



# 木ノ下歌舞伎

## 2023年、ついに岡山初見参!

### ◆木ノ下歌舞伎とは？

歴史的な文脈を踏まえつつ、現代における歌舞伎演目上演の可能性を発信する団体。あらゆる視点から歌舞伎にアプローチするため、主宰である木ノ下裕一が指針を示しながら、さまざまな演出家による作品を上演するというスタイルで、京都を中心に2006年より活動を展開している。

きのした ゆういち

### ◆講師 木ノ下 裕一（木ノ下歌舞伎 主宰）

1985年和歌山市生まれ。小学校3年生の時、上方落語を聞き衝撃を受けると同時に独学で落語を始め、その後、古典芸能への関心を広げつつ現代の舞台芸術を学ぶ。2006年に古典演目上演の補綴・監修を自らが行う木ノ下歌舞伎を旗揚げ。代表作に『娘道成寺』『黒塚』『東海道四谷怪談一通し上演』『心中天の網島』『義経千本桜―渡海屋・大物浦―』『糸井版 摂州合邦辻』など。2015年に再演した『三人吉三』にて読売演劇大賞2015年上半期作品賞にノミネート、2016年に上演した『勸進帳』の成果に対して、平成28年度文化庁芸術祭新人賞を受賞。第38回（令和元年度）京都府文化賞奨励賞受賞。

参加のお申込みはこちら  
(Googleフォーム)



申込締切

2023年 8月11日 (金・祝)

※参加の申し込みはオンライン (Googleフォーム) のみで受付となります。  
※応募者多数の場合は、抽選となります。参加可否は8月14日(月)までにメール、またはお電話にてお知らせいたします。

岡山芸術創造劇場 ハレノワ 開館事業 東京芸術劇場Presents

日時 2023年 10月 14日 (土) 18:00 開演  
15日 (日) 14:00 開演

会場 岡山芸術創造劇場 ハレノワ 小劇場

監修・補綴 木ノ下裕一

演出・美術 杉原邦生 [KUNIO]

チケット料金  
一般 3,000円  
U18 1,000円

※開場は開演の30分前を予定。上演に関する詳細は劇場HPをご覧ください。  
※14日のみ ポータブル字幕機提供あり。要予約。  
※両日 木ノ下裕一さんによるアフタートークあり。詳細は劇場HPにて公開いたします。

主催：岡山市、公益財団法人岡山文化芸術創造 企画制作：東京芸術劇場・木ノ下歌舞伎/一般社団法人樹舎舎  
助成：一般財団法人地域創造 協力：おみやまアーツフェスティバル



木ノ下歌舞伎『勸進帳』（2016）  
撮影：井上嘉和 提供：KYOTO EXPERIMENT事務局

お客様用の駐車場はございません。公共交通機関等をご利用ください。



JR岡山駅からのアクセス【JR岡山駅より路面電車】  
東山行▶西大寺町・ハレノワまえ下車 徒歩約5分  
清輝橋行▶大雲寺前下車 徒歩約5分

●ご来場にあたって お客様用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

お問合せ 岡山芸術創造劇場 ハレノワ

▷「道行」ワークショップについて

TEL 086-201-8014  
(土・日・祝日を除く 10:00-17:00)

▷チケットについて

【岡山芸術創造劇場 ボックスオフィス】

TEL 086-201-2200  
(年末年始を除く 10:00-18:00)

ハレノワの最新情報はこちら



公式サイト



Instagram



Twitter